

フォトフェイシャル® 説明・同意書

フォトフェイシャルとは顔全体に照射することができ、しみ・そばかす、赤み、小じわ、ニキビ跡などの様々なお悩みを改善する治療法です。肌に対して最小限のダメージで少しずつ病変を改善していきますので通常6回を1クールとして治療を行います。

※効果や治療間隔、治療回数には個人差があります。

・ 照射時は、輪ゴムでパチンとはじかれたような感覚があります。照射後は、軽度の日焼けのようなほてり感を感じる場合がありますが、数時間で治まります。冷却することにより軽減します。

・ 照射後に、皮膚の状態・皮膚の色により、軽度の発赤や腫れが生じる場合があります。

・ 照射後に、色素性病変（シミ）の色が一時的に濃くなり、軽いかさぶたが形成される場合があります。その場合、かさぶたが剥がれ落ちるまでに5～10日かかることがあります。皮膚をこすったり、引っ掻くなどの刺激を与えないことが重要です。

・ 毛細血管の治療では、一時的に血管病変が濃くなったり、小さい紫斑が現れる場合があります。

・ 瘡瘡の治療では、一時的に炎症がひどくなったように見える場合がありますが、治療後数時間から数日以内に治まります。

・ 治療後まれに、火傷や色素沈着などの副作用が生じる可能性があります。

・ 色が薄くなる（または消える）事を望まないホクロ（チャームポイントのホクロなど）がある場合は、施術前に担当医にご相談ください。

・ 施術後に皮膚の異常がある場合は速やかに医師にご相談ください。

◆ 禁忌事項 ◆ 禁忌事項に該当する患者様はこの治療を受けることが出来ませんのでご了承下さい。

妊娠中・授乳中の方・妊娠の可能性のある方

1 ヶ月以内の日焼け、予定がある方

光感受性が高い方（膠原病など）または光感受性を高める薬剤を内服している方

免疫抑制疾患、または免疫抑制剤を内服している方（HIV 感染など）

現在口唇ヘルペスが発症している方（現在症状がなければ照射できます）

抗凝固剤を服用している方

皮膚がんの病歴がある方

ケロイド体質の方

てんかん発作の既往がある方

アルコール中毒の方

照射部位に炎症や切り傷、その他術後など皮膚疾患がある方

副作用のリスクを減らし、治療の効果を上げるために、必ず日焼け止めを塗ってください。(SPF30以上)

本治療に関してご不明な点は、担当医にご相談下さい。

私は、フォトフェイシャル®について、その方法、効果、副作用などについて詳しい説明を聞き、理解しました。その上で、この治療を受けることに同意いたします。

年 月 日 氏名 印